

教 科 用 図 書 採 捉 參 考 資 料 繼 り

教 科 名 図 画 工 作

調査研究報告書

(小委員会名：図工)

1. 調査研究の経過及び内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回教科用図書調査委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・6月19日（月） 鈎路市交流プラザさいわい ・委嘱状交付 ・教科用図書調査委員会要項及び日程について ・図工小委員会調査研究日程について ○ 第2回教科用図書調査委員会図工小委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・6月29日（木） 鈎路市生涯学習センター ・調査研究意見交換 ○ 第3回教科用図書調査委員会図工小委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・7月6日（木） 鈎路市生涯学習センター ・調査研究意見交換 ○ 第2回教科用図書調査委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・7月31日（月） 鈎路市教育委員会教育長室 ・調査研究報告
2. 調査研究の具体的資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書編修趣意書 2 採択参考資料 3 学習指導要領解説
3. 少數意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・化学接着剤やのこぎり等、材料や用具の導入時期や、版画の取り扱いが木版画とスチレン版画に分かれるなど出版社によって異なっていた。 ・幼・小・中の接続を意識した題材が設定されている出版社があった。 ・「アート・カード」や「ひらめきショートチャレンジ」など、図工の関心意欲を高める工夫が2社それぞれに特徴があった。 ・関連教科名が示され、教科等横断的な学習ができるように工夫されていた。 ・SDGsの視点で題材設定され、資源が無駄にならないようにプラスチックから紙材への変更や、造形遊びで使用した材料を次の作品の材料に活用、多様性を認めるなどの配慮があった。

教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名	
				教科	書名
	9・開隆堂	第1、2学年・図工 第3、4学年・図工 第5、6学年・図工	図工105、図工106 図工305、図工306 図工505、図工506	すがうさく1・2上 わくわくするね、すがうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらいいな、図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひいて、図画工作5・6下 つながる思い	
取扱内容		○ 造形遊びをする活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1、2学年～ 粘土や土の触り心地を味わったり、色紙や色水・落ち葉などの自然物を並べたり組み合わせたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。 第3、4学年～ ビニルに空気を入れつなげたり、段ボールの切り方や組み合わせ方を工夫したりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。 第5、6学年～ 場所の形や使われ方を捉えて工夫して作りかえたり、光と水のよさを生かし、組み合わせて表したりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等		○ 絵や立体、工作に表す活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1、2学年～ 手や指を使って絵の具やクレヨンでかいたり、はさみやカッターナイフを使って様々な線を切ったり形をつくったりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。 第3、4学年～ 色々な布の形や色から作りたいものを考えたり、材料に光を通した感じから、作りたいランプを考えたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。 第5、6学年～ 季節を感じて表したいことや表し方を考えたり、液体ねん土を用いて表したいことを考えたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。			
		○ 鑑賞する活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1、2学年～ 好きな物を絵に描いて紹介したり、大切にしている物の理由を考えて友達に紹介したりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。 第3、4学年～ 作品に描かれた生き物から想像を広げてお話を考えたり、作品の形や色から感じたことについて、互いの見方や感じ方のよさや違いを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。 第5、6学年～ 書写とは違う見方で墨や筆の技を手掛けたりに水墨画に触れたり、作品に描かれている町の様子を想像し、見方や感じ方を深めたりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。			
		○ [共通事項]については、次のような学習活動が取り上げられている。 第1、2学年～ 粘土を積み重ねたり、薄い色紙を透かしてみたり、凹凸を見つけてこすり出したりする活動を通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 第3、4学年～ 影の形から表したいことを考えたり、木の触感から感じたイメージの表し方を考えたりする活動を通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動 第5、6学年～ 人の動きや形を捉えて工夫して表したり、自分があつたらいいなと思う製品を考え、協力してアイディアを練り合い、楽しんだりする活動を通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動			
		○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。			

	<p>第1, 2学年～ 「えのぐじま」の題材において、学習課題を設定し、イメージを膨らませる導入の話で活動の見通しをもたせるとともに、描きながらその世界のお話を考え、友達と紹介し合うなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3, 4学年～ 「みんなでつくろうねん土ランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、どんな作品にしたいかを考え、友達と話し合い、アイディアを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5, 6学年～ 「学校おすすめガイド」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、同じものを集めて場所とどう組み合わせるかを考え、友達と話し合い、力を合わせて場所の特徴を生かしながら手を加えるなど、考えを広げたり深めたりする活動</p>
排 内 列 容 、 の 分 構 量 成 等 ・	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <p>第1, 2学年～ 砂の触り心地を楽しんだり、落ち葉などの自然の材料を組み合わせたりする造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3, 4学年～ 枝を材料を使った造形遊び、身の回りで出会う花を絵に表す活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5, 6学年～ 学校のお気に入りの場所を絵に表す活動、ビニルひもを使った造形遊びをする活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるように構成し、発展的に学習できるような工夫</p> ○ 内容の分量については、次のようになっている。 <p>第1, 2学年～ 「造形遊びをする活動」が 16 ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が 72 ページ、「鑑賞する活動」が 16 ページであり、総ページは 128 ページで、前回より約 14% 増となっている。(判型は A4 判)</p> <p>第3, 4学年～ 「造形遊びをする活動」が 12 ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が 72 ページ、「鑑賞する活動」が 20 ページであり、総ページは 128 ページで、前回より約 14% 増となっている。(判型は A4 判)</p> <p>第5, 6学年～ 「造形遊びをする活動」が 8 ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が 68 ページ、「鑑賞する活動」が 32 ページであり、総ページは 132 ページで、前回より約 18% 増となっている。(判型は A4 判)</p>
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「みんなのギャラリー」に「おおきなこどもにんぎょう（札幌市）」(第1, 2学年上) や「雪の世界い産（札幌市）」(第3, 4学年下)、「つながるぞうけい」に「スライドマウンテン（札幌市）」(第3, 4学年下)、「形の中に入ってみると」に「安田侃彫刻美術館アルテピアツア美唄（北海道）」(第5, 6学年下)、地域の伝統工芸を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「図画工作を学ぶ皆さんへ」を設けたり（全学年）、巻末の「学びの資料」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができる工夫がなされている。 ○ 全学年において、題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」をキャラクターで示し、題材の末尾には、学習を通して培ったことを確認する「ふりかえり」が掲載されている。また、題材ごとに二次元コードから、用具の使い方を動画で見られたり、資料をダウンロードできたりするなど、使用上の便宜が図られている。 ○ 最初の見開きページに、1年間の学習活動の様子が掲載され、学習の見通しがもちやすい配慮がされている。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による。

教科用図書採択参考資料

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	116・日文	第1、2学年・図工 第3、4学年・図工 第5、6学年・図工	図工107、図工108 図工303、図工304 図工503、図工504	「おさく1・2止まるごとめしも」、「おさく1・2下まとごとめしも」 「図工3・4止めたれ見つける」、「図工3・4下ため見つける」 「図工5・6止めしとびき合」、「図工5・6下めしとびき合」
取扱内容	<p>○ 造形遊びをする活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1、2学年～ 砂や土に触れながらいろいろな形をつくったり、たくさんの材料を並べたり組み合わせたりしてできる形に気づいたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第3、4学年～ 段ボールに切り込みを入れて組み立てたり、身近な材料に光を当て、影の形を組み合わせたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第5、6学年～ 身近な場所の特徴を生かし、イメージを広げてつくりかえたり、光と影の関係を楽しんだり、落ち葉や雪、砂、風などの自然の特徴を捉えたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 絵や立体、工作に表す活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1、2学年～ 空き箱の組み合わせをためしながら形をつくったり、身辺材にインクを付けて写し取った形を基に絵に表したりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第3、4学年～ 用具を使って切り出したねん土を組み合わせたり、彫刻刀で板を削った線の形から表したいことを考えたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p> <p>第5、6学年～ 心の様子や音、言葉を絵に表したり、自身の思い出の場面を表す活動や、電動のこぎりを使い自由に切った板の形を組み合わせたり、材料の質感を感じ、素材を組み合せたりする活動を通して、進んで表す態度を身に付け、つくり出す喜びを味わう。</p>			
	<p>○ 鑑賞する活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1、2学年～ 色が混ざる面白さを紹介し合ったり、様々な植物の形や色からどんな会話をしているか想像して友達と交流したりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>第3、4学年～ 身近な土の色や触感を感じ取ったり、身の回りの形や色を写真に撮影し、形や色のよさを感じ取ったり交流したりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。</p> <p>第5、6学年～ 友だちの作品や考えに触れ自分の思いを伝えたり、身の回りにある繰り返しの模様を見てよさや美しさについて話し合ったりする活動を通して、日本のよさや外国のよさ、面白さや楽しさを感じ取る。</p>			
	<p>○ [共通事項]については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1、2学年～ たくさんの形を並べる、色水を混ぜる、紙を折ったり切ったりしてできた形を飾る、毎日の生活の中で感じたことを絵に表すなどの活動を通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動</p> <p>第3、4学年～ 紙の表と裏に絵を描き、紙を立ち上がらせたり、のこぎりを使って切った木の形を組み合わせて立体に表したりする活動を通して、形や色などの感じを基に自分のイメージをもつ活動</p> <p>第5、6学年～ 箱に穴を開け暗い中に差し込む光から想像する世界を表したり、今的な社会問題を踏まえた未来の町づくりを計画し模型で表したりす</p>			

	<p>る活動を通して、形や色などを基に自分のイメージをもつ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 <p>第1、2学年～ 「はさみのあーと」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、複数の形の紙から選択することや切った形を様々な角度から見て発想することを通して主体的に活動し、友だちと見方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3、4学年～ 「これでかきたい」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、用途に合わせた用具の使い方を考え、友達と話し合い、用具の使い方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5、6学年～ 「形に命をふきこんで」の題材において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、独自のアプリでアニメを作成したり、アートカードを使って対話を楽しむなど、友だちと考えを広げたり深めたりする活動</p>
排 内 列 容 ・ の 分 構 量 成 等 ．	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <p>第1、2学年～ 砂や土、色水を使った造形遊びなど、行事や季節に応じて題材を選択できるよう排列され、学校や地域の実態に応じて取り扱うことができるよう構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3、4学年～ ひもを使った造形遊び、段ボールを使った立体に表す活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5、6学年～ 日常的に使用する道具に形や色を施す工作や、自然を感じる造形遊びの活動など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の分量については、次のようにになっている。 <p>第1、2学年～ 「造形遊びをする活動」が17ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が62ページ、「鑑賞する活動」が12ページであり、総ページは132ページで、前回よりも約2%増となっている。(判型はA4判)</p> <p>第3、4学年～ 「造形遊びをする活動」が12ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が58ページ、「鑑賞する活動」が13ページであり、総ページは128ページで、前回よりも約0%増となっている。(判型はA4判)</p> <p>第5、6学年～ 「造形遊びをする活動」が10ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が68ページ、「鑑賞する活動」が8ページであり、総ページは138ページで、前回よりも約8%増となっている。(判型はA4判)</p>
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「けずって見つけたいい形」に「妙夢(札幌駅)」(第5、6学年上)や、「美術館に行こう」に「ハロー！ミュージアム(札幌芸術の森美術館)」(第5、6学年上)、「ミニ・アートカード」に「糠平湖のアイスピブル(北海道)」(第5、6学年上)、「もようから見つけて」に「アットウシ(公益財団法人アイヌ民族文化財団蔵)(第5、6学年上)、日本の伝統工芸を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 「教科書の使い方」を設けたり(全学年)、「図画工作での学びをふり返ってみよう」を設けたり(第5、6学年)するなど、児童が主体的に取り組むことができる工夫がなされている。 ○ 全学年において、題材ごとに三つの育てたい資質・能力をピクトグラムと共に示し、表現や鑑賞のヒントが授業での発問のように端的に示されており、題材の末尾には、学習を次の学習や生活に生かそうとする「ふりかえり」が掲載されている。また、題材ごとに二次元コードから、豊富な資料が見られるなど使用上の便宜が図られている。 ○ 鑑賞の活動がどの題材にも位置付けられている。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録(令和6年度使用 文部科学省)による。